

完了後の評価個表

整理番号	26-1
------	------

事業名	森林居住環境整備事業	都道府県	鹿児島県
ふりがな 地域(地区)名	あいらとうぶ 始良東部	事業実施主体	鹿児島県、霧島市(旧国分市、旧隼人町、旧福山町)
関係市町村	霧島市(旧国分市、旧隼人町、旧福山町)	管理主体	霧島市(旧国分市、旧隼人町、旧福山町)
事業実施期間	H15~H19(5年間)	完了後経過年数	5年

事業の概要・目的	<p>① 位置等 始良東部地区は、鹿児島県の県の中央部で、錦江湾奥中央から東部に位置しており、林野率は約68%である。</p> <p>② 森林の状況 当地区の森林面積は1,280haで、地区の約68%が森林に覆われており、本県でも有数の林業地帯となっている。また、7年齢(35年生)以上の伐期に達している割合は約6割であり、積極的な施策の実施が求められている。 また、優れた自然環境を生かした生活環境保全林や市民の森が随所に整備され、保健文化機能の高度発揮が期待されている。</p> <p>③ 本事業を実施する目的・意義 本地区は、森林整備を効率的に実施するための基盤となる林道等の路網整備が遅れており、森林整備の遅れが目立っていた。また、居住基盤においては、一部上水道施設が整備されていないため、各家庭が溪流等から取水しており、安全で安定的な生活用水等これらの整備が急務であった。 このため、効率的な森林整備の推進を図るための根幹となる林道の開設と林道改良、用水施設、地域住民の居住環境の改善と公共用林業施設の利便性の向上を図ることを目的に実施したものである。</p> <p>(事業概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・林道整備(開設、改良)3路線 開設①国分山麓線 車道幅員W=5.0~6.0m, 開設延長L=3,590m, 利用区域面積1,192ha ②山神烏ヶ池線 車道幅員W=4.0m 開設延長L=1,824m, 利用区域面積 88ha 改良①山城妙見線 車道幅員W=4.0m, 改良延長L= 72m, 利用区域面積 70ha ・集落林道(開設)1路線 開設 ①山神線 車道幅員W=4.0m, 開設延長L= 602m ・用地整備 1地区 霧島市 35㎡ ・用水施設 1地区 毛梨野地区 対象戸数40戸, 施設延長 L=1,931m <p>総事業費 1,902,100千円 (当初総事業費 2,025,966千円)</p>
----------	--

① 費用対効果分析の算定基礎となった要因の変化	<p>現時点における費用対効果分析の結果は以下のとおりである。 事業計画の変更等に伴い利用区域面積が増加したこと、併せて森林施業の見直し(面積の増及び長伐期化)を行ったことなどにより総便益が増加し、森林整備に要する費用を計上したことにより総費用が増加した。</p> <p>総便益(B) 4,518,010千円 (事業採択時 3,193,791千円) 総費用(C) 3,270,792千円 (事業採択時 1,819,920千円) 分析結果(B/C) 1.38 (事業採択時 1.75)</p>
② 事業効果の発現状況	<p>① 基幹林道開設により、施業地への到達時間の短縮と施業コストの低減が図られ、間伐等の森林整備や木材搬出が増加するなど林業生産活動が活発になってきている。</p> <p>② 林道の改良を実施し、輸送力の向上及び安全確保が図られている。</p> <p>③ 集落林道の整備により地域住民の通勤、通学時間が短縮され、林業労働の軽減や生活環境の改善が図られている。</p> <p>④ 用水施設の整備により安全で安定した生活用水が確保されている。</p>
③ 事業により整備された施設の管理状況	<p>各林道は霧島市が定めた林道維持管理規定に基づき管理されている。維持管理状況はおおむね良好である。 用水施設は、地元主体で管理されている。</p>
④ 事業実施による環境の変化	<p>除伐や間伐等の実施面積が増加するなど、森林施業の実施に対する意欲が向上してきている。また、各林道の開設等による野生動植物の生息・生育環境の悪化や溪流水の流量の減少などの影響は見受けられない。 用水施設の整備により、生活用水に対する安心感がもたれるようになっている。</p>
⑤ 社会経済情勢の変化	<p>路網の整備により高性能林業機械が導入され、効率的な森林施業による林業労働の軽減が図られるとともに、森林組合で新規雇用されるなど、雇用の拡大が図られている。</p>

<p>⑥ 今後の課題等</p>	<p>事業等により整備された施設は、今後耐用年数に達する施設が増加することから、施設の機能診断を適切に行い、予防保全対策を取り入れた効率的な維持確保を図っていくための検討が必要である。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地元の意見： 森林整備事業実施による土砂流出の防止、水源かん養機能等の公益的機能の高度発揮や、山村の居住環境整備は、生活改善に寄与している。機能維持の確保については、経過を見ていきたい。（鹿児島県） <p style="text-align: center;">林道の開設後は、森林・山村・都市部を結ぶ骨格的路網として活用され森林整備はもとより、黒石岳森林公園においては森林資源を活かした公園整備が行われるなど、地域の発展に寄与している。今後は、施設の機能維持に努めていきたい。（霧島市）</p>
<p>評価結果</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 必要性： 地元の意見にも見られるとおり、当事業の施工後は、土砂流出の防止、水源かん養機能等の公益的機能の高度発揮に寄与するなど、当事業の効果が発揮されていること。 基盤となる路網の整備により森林の整備が実施されていること。 以上のことから、事業の必要性が認められる。 ・ 効率性： 林道の計画に当たっては、現地に応じた最も効果的かつ効率的な工種・工法で実施しており、事業実施に当たってもコスト縮減に努め総事業費の削減が図られたことから、事業の効率性が認められる。 ・ 有効性： 路網の整備により、森林へのアクセスが容易になり、森林整備を実施するコストも縮減されることから、今後も事業効果の発現が見込まれていること。 林道が地域住民の通勤、通学時間等としても機能していること。 用水施設整備により、地域住民の生活環境の改善が図られた。 以上のことから、事業の有効性が認められる。

便 益 集 計 表

事業名：森林居住環境整備事業

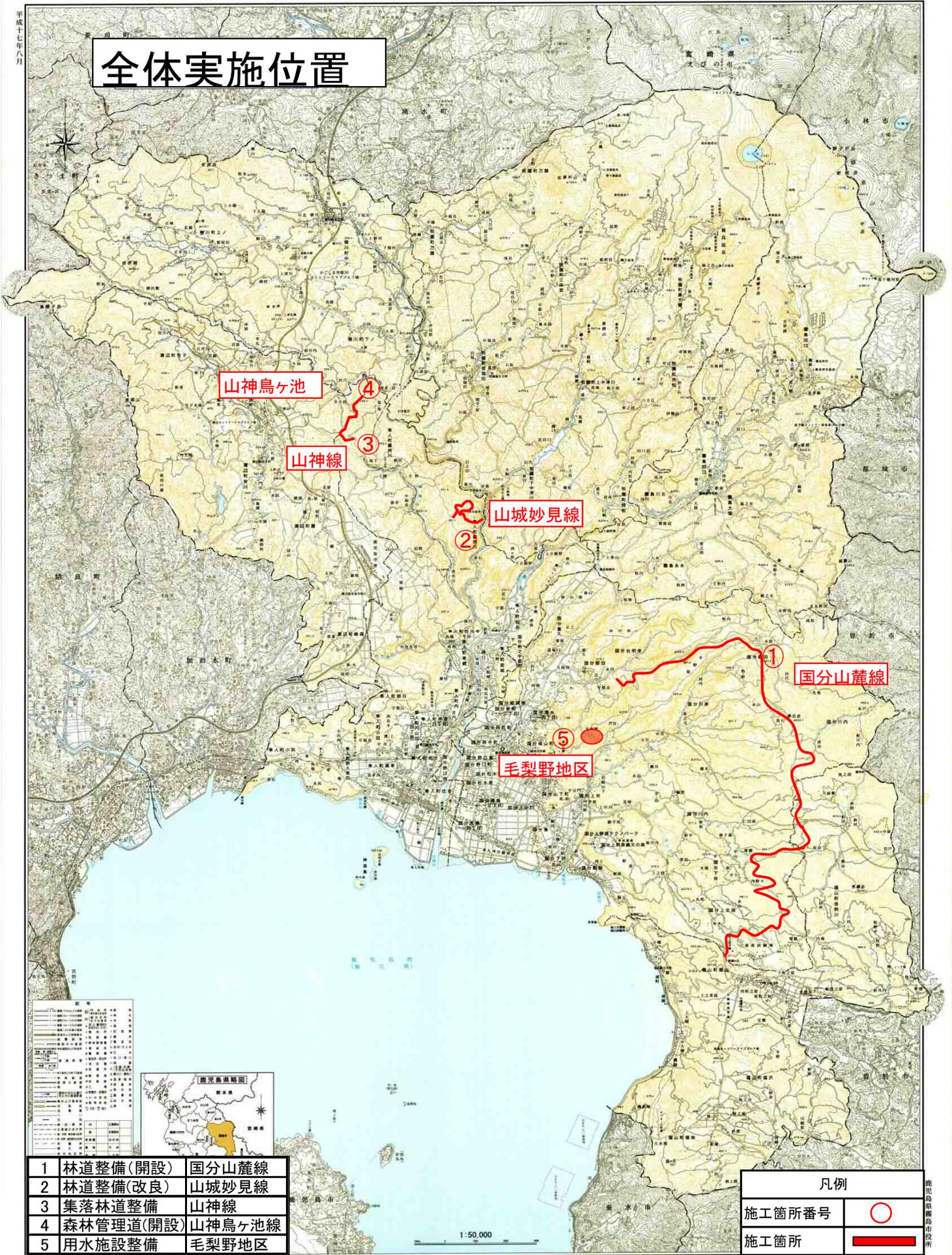
都道府県名：鹿児島県

地域(地区)名：^{あいらとうぶ}始良東部

(単位：千円)

大 区 分	中 区 分	評価額	備 考
木材生産等便益	木材生産等経費縮減便益	174,639	
	木材利用増進便益	62,143	
	木材生産確保・増進便益	269,888	
森林整備経費縮減等便益	造林作業経費縮減便益	1,423	
	森林管理等経費縮減便益	10,216	
	森林整備促進便益	3,377,790	
一般交通便益	走行時間短縮便益	953	
	走行経費縮減便益	299	
森林の総合利用便益	フォレストアメニティ施設利用便益	2,648	
災害等軽減便益	災害復旧経費縮減便益	393,225	
維持管理費縮減便益		95,062	
山村環境整備便益	生活用水確保便益	129,724	
総 便 益 (B)		4,518,010	
総 費 用 (C)		3,270,792	
費用便益比	$B \div C = \frac{4,518,010}{3,270,792} = 1.38$		

全体実施位置



山神鳥ヶ池

④

山神線

③

②

山城妙見線

国分山麓線

①

毛梨野地区

⑤

1	林道整備(開設)
2	林道整備(改良)
3	集落林道整備
4	森林管理道(開設)
5	用水施設整備



1	林道整備(開設)	国分山麓線
2	林道整備(改良)	山城妙見線
3	集落林道整備	山神線
4	森林管理道(開設)	山神鳥ヶ池線
5	用水施設整備	毛梨野地区

凡例	
施工箇所番号	○
施工箇所	—

1:50,000